

プロジェクト名	湖岸エリア・アートプロジェクト会議	
設置日	平成25年7月31日	
目的	「美」をテーマとする一体的な活動を連続して行うことで、湖岸エリア全体を目的地化し、地域イメージの向上によって集客力を強め、にぎわいを創出する。	
活動内容 (予定含む)	①滋賀県立大学との連携による湖岸エリアのランドスケープの検討 ②既存施設を活用するギャラリー・コリドーの調査研究 ③シンポジウムの開催 ④現代アート展覧会の企画・開催	
2期計画の位置づけ ※該当する方針にチェック	<input type="checkbox"/> (基本方針1) 大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化 <hr/> <input type="checkbox"/> (基本方針2) 大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出 <hr/> <input checked="" type="checkbox"/> (基本方針3) 琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり <hr/> 【該当事業又は関連事業】湖岸エリア・アートプロジェクト	
人数	7	
リーダー	中井 保	NPO法人浜大津観光協会 理事長
サブリーダー	山口 晃司	大津パルコ 店長
プロジェクト委員	村田 省三	商工会議所 専務理事
	秋村 洋	なぎさのテラステナント会 代表
	谷 祐治	一般社団法人大津青年会議所 理事長
	柴山 直子	NPO法人浜大津観光協会 理事
	山口 晃二	大津市都市再生課 課長
(アドバイザー)	村上 修一	滋賀県立大学環境科学部 教授
(アドバイザー)	中田 洋子	BIWAKOビエンナーレ 総合ディレクター
適用・特記事項		

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 事業計画及び活動実績

プロジェクト会議名	湖岸エリア・アートプロジェクト会議
-----------	-------------------

年度	活動計画（予定含む）・活動実績※具体的に	中活協議会予算支出予定額・実績額内容
平成25年度 （実績）	①シンポジウムの開催（8/3）びわ湖ホール ・琵琶湖・芸術・文化-大津市湖岸エリアの将来像を考える- ・県立大学生による作品プレゼンテーション ・基調講演：伊東豊雄氏 ・パネルディスカッション ②びわ湖こどもアートセッションin大津の開催 ・こどもを対象に「つくる まなぶ ふれる」をコンセプトとしたアート体験事業を実施（※詳細は別添報告書参照）	実績額：450,000円 内訳： ①シンポジウム開催費 200,000円 ②びわ湖こどもアートセッション開催費 250,000円
平成26年度 （予定）	①びわ湖こどもアートセッション 2014の開催 「アートをつくる、アートをまなぶ、アートにふれる」 ＊現代作家とともにアートをつくる ＊建築を考える ＊アートにふれる、ビエンナーレの開催 ②湖岸アートエリアの形成	予算額：450,000円 内訳： ①びわ湖こどもアートセッション開催費 250,000円 ②湖岸アートエリア形成計画策定 200,000円
平成27年度 （予定）	①びわ湖こどもアートセッション 2015の開催 ②湖岸アートエリアの形成	
平成28年度 （予定）	①びわ湖こどもアートセッション 2016の開催 ②湖岸アートエリアの形成	
平成29年度 （予定）	①びわ湖こどもアートセッション 2017の開催 ②湖岸アートエリアの形成	